



入居希望理由書 ※入居する本人が自筆で記入すること

受験番号 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

以上、記入内容に相違ありません。

# 記入例 記入例の提出は不要です

⑧申請時点の生活状況を記入すること  
⑨※印の箇所は該当のものを○すること

## 記入例

(9-2号用紙)

### 学生宿舎入居願書

①受験番号	XXXXXXXX	②所属	※(柏原)・天王寺
フリガナ	キョウ イク シ ロウ	④専攻等	<input checked="" type="checkbox"/> 学校教育 (幼小・次世代)・教科・特別支援・夜間5年) 専攻【教育探究】コース <input type="checkbox"/> 幼児教育小学校教育専攻3年次編入 <input type="checkbox"/> 教育協働学科【 】専攻【 】コース <input type="checkbox"/> 大学院 教育学研究科高度教育支援開発専攻【 】コース <input type="checkbox"/> 大学院 連合教職実践研究科高度教職開発専攻【 】コース <input type="checkbox"/> 大学院 学校教育研究科共同学校教育学専攻
③氏名	教育 二郎	※印は✓を、該当するものには○をつけ、専攻・コースは記入してください。	
⑤本人現住所	〒 兵庫県○○市XXX	自宅電話	XXX (XXX) XXXX
		※(自宅)・学費・下宿・その他 携帯番号	XXX (XXX) XXXX
⑥家族住所	〒 同上	自宅電話	
		携帯番号	

⑦家族状況 (世帯構成員※に該当する方は全員記入してください。)。 ※本人、父母、配偶者、子、兄弟姉妹(家計支持者被扶養者)、家計支持者に該当する場合(兄弟姉妹(家計支持者被扶養者)  
(#1) 給与所得とは(給与・賞金・賞与・報酬・専従者給与・パート収入・年金・恩給・児童扶養手当・生活扶助・傷病手当金・失業給付金)  
(#2) 給与所得以外とは(自営・外交員・親戚等の援助・内職・不動産・配当・工農林水産・その他の所得)をいう。  
(#3) 家計支持者(父母もしくは父母に代わり家計を支える者)の扶養に入っている方は、扶養欄に○をつけてください。

給与所得の場合: 「源泉徴収票」・「年収入(見込)証明書」の金額を記入

扶養	続柄	家計支持者の扶養に入っているものに○をつける				⑧収入状況(年収)							
		職業	在職期間	勤務先名	住民税	所得の種類		所得金額					
世帯構成員	父	教育 太郎	57	会社員	30年 年月	(株)大阪商店	課税 非課税	給料	5870	所得の種類	収入金額	所得金額	給与以外の場合: 「確定申告書」の金額を記入
	母	教育 花子	54	自営業	20年 年月	教育商店(菓子店)経営	課税 非課税	児童手当	120	所得の種類	収入金額	必要経費	所得金額
	兄	教育 一郎	21	アルバイト	2年3か月	OOOO	課税 非課税	給料	600	所得の種類	収入金額	必要経費	所得金額
	妹	教育 あゆみ	17				課税 非課税			所得の種類	収入金額	必要経費	所得金額
本人	教育 二郎	19	アルバイト	5か月	家庭教師	課税 非課税	給料	360	所得の種類	収入金額	必要経費	所得金額	就学者の兄弟姉妹に収入がある場合は必ず記入
所得金額合計										世帯構成員数を記入			523

⑨一時所得について(申請時までの6か月間の臨時的な所得について記入)  
1. 退職金 令和 年 月(総額) ( )円  
2. その他 令和 年 月(内容: )円

退職金: 退職金支払額証明書等  
保険金: 保険金支払(予定)額証明書等  
資産の譲渡による所得: 確定申告書の控等の金額を記入

世帯構成員 総数( 5 )人

扶養	続柄	氏名	年令	在学学校名	※設置者	学年	※通学別	※前年度授業料免除状況	控除金額 千円
本人	教育 二郎	19	大阪教育大学	国・公・私	小・中・高・高専・ 専修(高等・専門)・大学	1	自宅 自宅外	前期(全免・2/3免除・半免) ・1/3免除・不許可・申請なし) 後期(全免・2/3免除・半免) ・1/3免除・不許可・申請なし)	控除金額欄は記入 しないでください
兄	教育 一郎	21	XX大学	国・公・私	小・中・高・高専・ 専修(高等・専門)・大学	2	自宅 自宅外	前期(全免・2/3免除・半免) ・1/3免除・不許可・申請なし) 後期(全免・2/3免除・半免) ・1/3免除・不許可・申請なし)	
妹	教育 あゆみ	17	OO高校	国・公・私	小・中・高・高専・ 専修(高等・専門)・大学	2	自宅 自宅外	前期(全免・2/3免除・半免) ・1/3免除・不許可・申請なし) 後期(全免・2/3免除・半免) ・1/3免除・不許可・申請なし)	
					小・中・高・高専・ 専修(高等・専門)・大学		自宅 自宅外	前期(全免・2/3免除・半免) ・1/3免除・不許可・申請なし) 後期(全免・2/3免除・半免) ・1/3免除・不許可・申請なし)	

本人以外が国立学校に在学している場合は「授業料免除実施状況証明書」を提出

⑩特別控除(下記の事項の家庭状況に該当する者は、※該当欄に○印又は記入すること。)

※有・無	母子・父子世帯(子女が18歳未満及び60歳以上で経済力のない祖父母の世帯等)	【※母子・父子】	障害のある人がいる世帯: 障害者手帳の写しを提出
※有・無	障害のある人がいる世帯	【続柄: 妹, 1人】	長期療養を要する人がいる場合: 診断書・申立書・領収書(6カ月分)を提出
※有・無	長期に療養を要する人(6か月以上療養中の人、療養を必要とする人)のいる世帯	【※入院・通院・自宅療養】【続柄: 必要経費療養費: 1か月平均約 円】	
※有・無	主に家計を支えている者が別居している世帯(別居による住居・光熱水費)	【続柄: 】	
※有・無	火災・風水害又は盗難などの被害を受けた世帯	【※火災・風水害・盗難】【災害年月日: 】	家計支持者が別居している場合: 申立書・領収書(3カ月分)を提出
※有・無	父母以外の者で所得を得ている者のいる世帯	【続柄: 兄】	

⑪入居後の生活費見込(1ヶ月分)	家庭から	親戚知人から	奨学金	アルバイト	その他	健康状態	(健康・やや不健康)
	10,000円		66,000円	50,000円		既往症	有・無
	合計 126,000 円					病名	( )

⑫所要時間 近畿圏住居者のみ記入	通学方法	区間・所要時間分	通学方法	区間・所要時間分
	徒歩	自宅一 JR●●線●●駅 (10分)	電車	鶴橋駅一大阪教育大前( 分)
	電車	●●駅一◆◆駅 (20分)	徒歩	大阪教育大前一大学(15分)
	電車	◆◆駅一鶴橋駅 (75分)	合計時間数	時間 分

色がついた部分は大学記入欄